

市誌編さんだより Vol.13

専門家の調査だけでなく、市民の調査協力員や大学生・中高生と聞き書き調査・執筆を行っています。奇数月の1日号にて編さん状況を紹介しています。

新編高浜市誌『高浜市のあゆみ』資料②

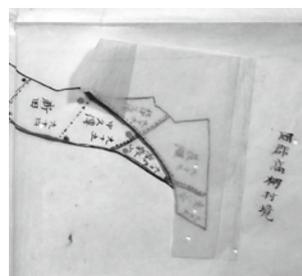
聞き書き「高浜のやきもの産業とくらし」刊行!

平成30年度に名古屋市立大学の学生と市民の調査協力員が共同で行った「聞き書き」調査の成果をまとめた冊子が完成しました。今回は、土管づくりや運送、瓦づくり、屋根葺きなど、やきもの産業に関する4組6人の語りを収録しています。



また、この冊子には、戦後の教育やまちのようす、伊勢湾台風など自然災害との戦い、仕事へのこだわり、これからの高浜市民へのメッセージなど、語り手のみなさんの生きざまと想いが詰め込まれています。

新編高浜市誌『高浜市のあゆみ』資料②は、1冊600円で、いきいき広場3階文化スポーツグループ窓口、かわら美術館ミュージアムショップにて販売中です。



▲村換の場所が隠されています



今回紹介するのは、明治8年(1875)12月に作成された『高浜村字訳絵図』です。明治6年に作成された同じような絵図を平成30年7月1日号で紹介しましたが、そこから2年後に作成されたものです。

この年、高浜村の一部が、吉浜村に村換になったとされています。絵図のなかでは、その場所が、上から紙が貼られて隠されています。当時、この図を使いながら、新しい村の範囲を確認したのでしょうか。字名は書かれていませんが、高取村の範囲にも紙が貼られているため、同じ時期に数か所の村換があったのかもしれませんが。

市誌編さんの現場から ⑥

調査のなかで新たに見つかった高浜にまつわる「ヒト・モノ・コト」などの情報を速報として紹介します。
今回ご紹介するのは、これまで発掘された資料のほんの一部です。これからも皆さんのご協力をよろしく願います。

- ◇自宅や地域に、高浜に関する書物、写真、チラシなど(特に明治時代～昭和)がありましたら、ぜひ情報を寄せてください。
- ◇「市誌編さんに興味があるので参加したい!」という方はご連絡ください。資料整理、調査、聞き取りなどをとおして、新しい市誌をいっしょにつくりませんか?
- ◇市誌編さんに関する内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページでも紹介しています!

問合せ先 [いきいき](#) 文化スポーツグループ ☎52-1111(内線330)